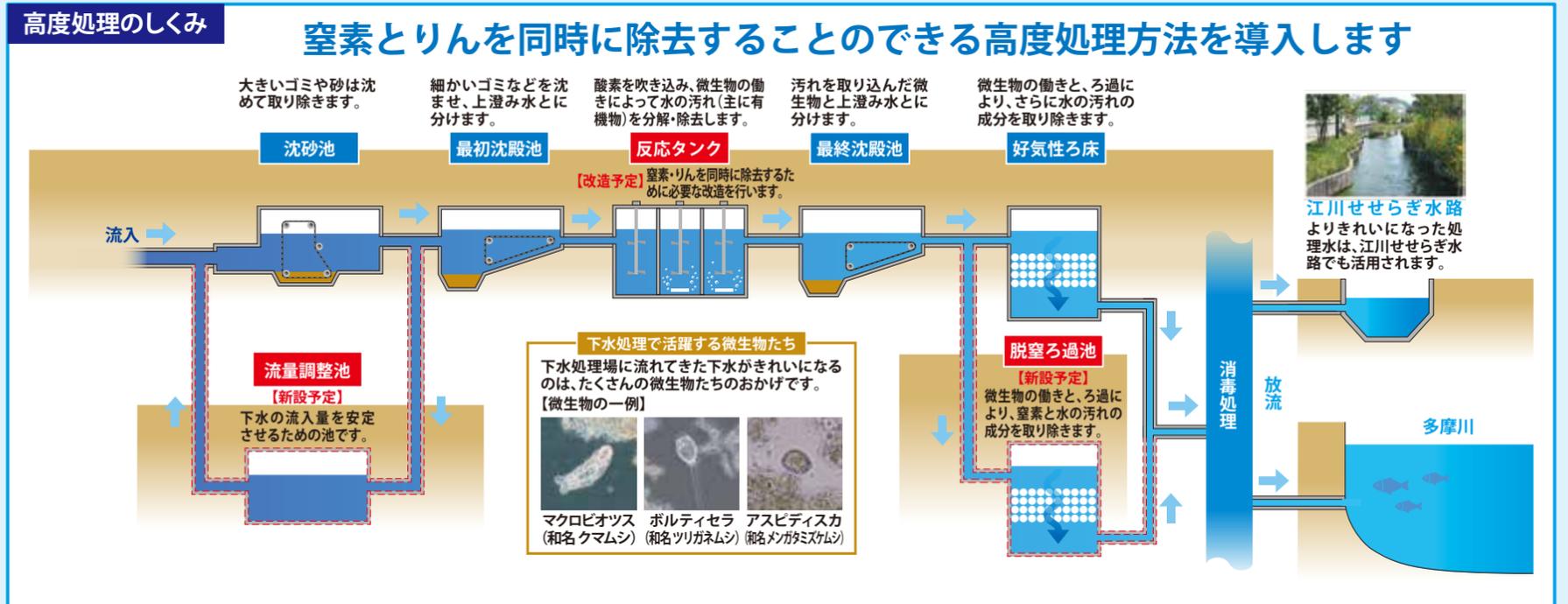
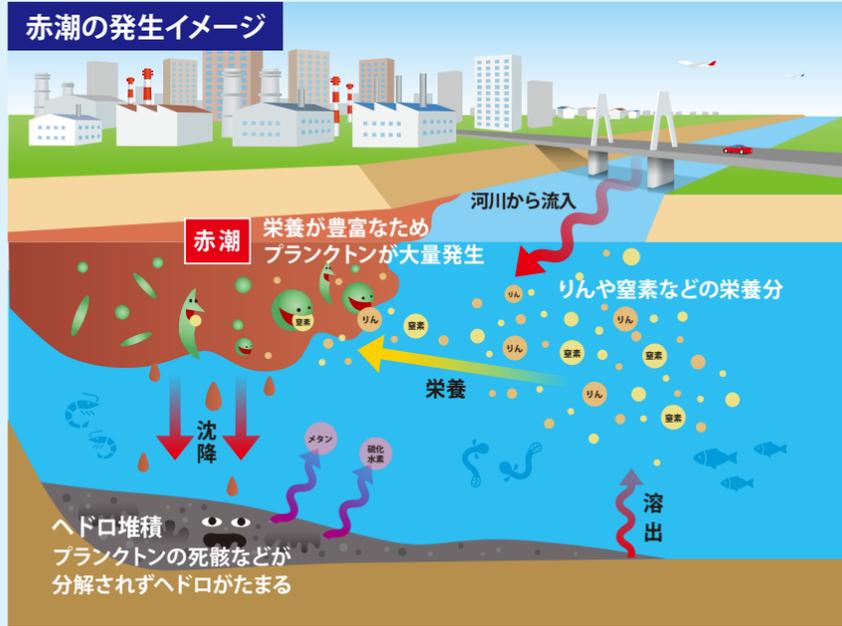


# 等々力水処理センター高度処理事業の概要

～快適で暮らしやすい水辺環境の創出に向けて～

川や海の水質は、水処理センターの働きによって大きく改善しました。しかし、本市の下水処理水が流れ込む東京湾では、窒素やりんなどを原因とした富栄養化が進み、依然として赤潮などの被害が発生しています。下水道としてこうした課題に対応するため、東京湾流域の自治体が連携して、下水処理水から窒素やりんを大幅に減らすための、高度処理の導入を進めています。

等々力水処理センターは、限りある地下空間に建設された全国的にもめずらしい下水処理場で、窒素やりんを除去することが難しい施設であったことから、新たな高度処理技術を開発し、現在その技術の導入に向けた施設の建設を進めています。



## 市内小学生が描いた下水道に関する絵画・ポスターを掲示しています

「平成28年度川崎市小学生下水道作品コンクール(第26回)」の絵画・ポスター部門には、約900点に及ぶたくさんの応募がありました。

今回、子どもたちの思いが描かれた全ての応募作品(写し)を、等々力水処理センター高度処理施設工事現場の工事用仮囲いに掲示しています。是非ご覧になってください。



下水道計画課 ☎ 044-200-2886 FAX 044-200-3980

## 平成28年度の国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)と水道イノベーション賞特別賞を受賞しました

### 【国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)】

下水道の使命を果たし、社会に貢献した好事例を表彰する国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)の広報・教育部門におきまして、川崎市などが協力し、神奈川県内の総合学科の高校生を対象として、神奈川県立大師高等学校が4日間連続して行った、夏季連携講座「下水道マニア」が受賞しました。

### 【水道イノベーション賞特別賞】

水道事業では全国に先駆け、将来の水需要を踏まえて、浄水場の統廃合により給水能力をダウンサイジングするとともに、浄水施設等の耐震化を進めてきました。このことが評価され、この「浄水場の統廃合を主軸とした再構築事業」が公益社団法人日本水道協会の水道イノベーション賞特別賞を受賞しました。

\*ダウンサイジング：施設・給水能力の縮小のこと



「下水道マニア」施設見学の様子 水道イノベーション賞の受賞の様子

サービス推進課 ☎ 044-200-3097 FAX 044-200-3996

お引っ越しが決まりましたら、お引っ越し日の4～5日前までにお客さまセンターにご連絡ください。